

# 暮らしの通信

あなたの気持ち、ぎゅっと結んで

## 冬の贈り物

## こころを伝える包み方

北風が吹く寒い日々が続きます。こんな季節だからこそ、人の温かいこころに触れると、いつてうれしく思うものかもしれません。今回は、温かな気持ちを包んでお届けするためのお話です。



暮らしメモ

こころを伝える  
プラスチックの工夫

贈り物の際に、ちょっとした手紙やカードを添えることで、あなたの気持ちがより相手に伝わるはず。手間をかけて作るものから、簡単に気が利いたものまで、いろいろなアイデアを集めてみました。

### ●絵手紙

水彩や色鉛筆で、贈るものにちなんだ内容や、自分の近況などを絵にして。絵の上手下手よりも、相手に伝えたいことを、丁寧に描くことが大切です。あなたならではの「味」がきつと出るはず。

### ●写真カード

贈る人と、その年に一緒に撮った写真をポストカード風に。メッセージを添えれば、その年のよい思い出となります。旅行先や季節を感じるような写真を添えるのもいいですね。

### ●香りの便り

お気に入りのアロマオイルやお香りの香りをほんの少し使ったしみにこませて封筒に。あまり強すぎず、くせのない香りがおすすめ。ラベンダー、華やかな香りのブレンドオイルなどはいかがでしょう。

### ●押し絵やシールのデコレーション

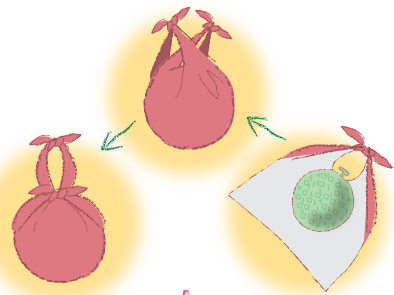
昔懐かしい押し花を使ったり。花が好きな人に贈ったり、花言葉を添えても。市販のかわいいシールを貼ってみるのも、楽しいアイデアです。ちょっと子供っぽいかな?と思えるものでも、思い切って使ってみると案外面白いですよ。



### エコなラッピング術 風呂敷、見直してみませんか?

一つの年が終わり、また新たな年が始まるこの季節は、贈り物をする機会も多いもの。その時に気になるのがラッピングです。過剰な包装だとエコじゃないし、自分らしいラッピングにしたい…。こう考える人が増えたためか、「風呂敷」が今、見直されています。古くさい? いえいえ、今や「エコで新しいラッピング」として注目され、「和」のテイストをおしゃれに取り入れた新

しい柄や種類も豊富になりました。贈り物のサイズや形を問わずに、自由に楽しく、手作り感覚で使えるのも魅力です。



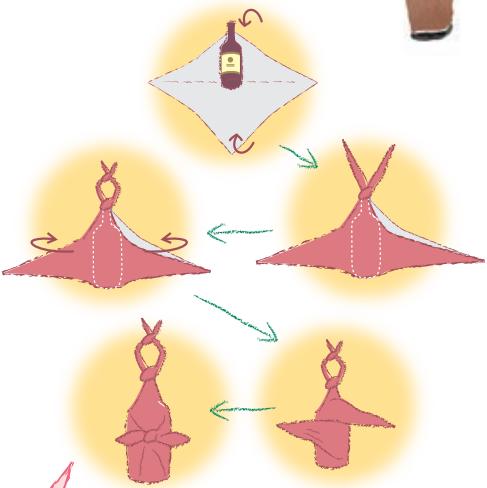
球状のものを包んで手提げに▶ 包むものを中央に置き、図のような輪を2つ作ります。一方の結び目をもう片方の結び目の輪に通せばでき上がり。取っ手が崩れないよう、結び目は堅くしっかりと。

### こころを包む工夫

### 昔ながらの知恵を拝借!

風呂敷の良いところは、贈る相手に合わせて色や柄、包み方などを選べるところ。今回ご紹介した包み方以外にも、長い箱や本などさまざまなアイテムを包む方法があります。どれも、昔の人が考えた知恵と工夫の結果なんです。贈る人に喜んでもらえるような、そんな包み方をぜひ、マスターしたいものです。贈りものをした後は、風呂敷をそのままプレゼントするのも一案です。

風呂敷は、さまざまな形のアイテムを何でも包める、万能のラッピング道具。昔の知恵を新たに活かす風呂敷包みに挑戦してみたいかがでしょうか?



ワインの瓶を小粋に包む▶ 瓶を風呂敷の中央に置き、対角線上の2つの角を結びます。ここが、持ち手になります。図のように持ち手部分を輪にしたら、のこった2つの端を互い違いの方向にぐるっと巻きます。最後に両端を結びつけられでき上がり。

